

(平成25年度基金の運用計画)

(単位:千円)

事業区分	基金の保有区分	平成25年度 当初保管額	運用益繰入額	平成25年度 支出予定額	平成25年度 年度末保管額
海岸漂着物地域対策 推進事業	金融機関への預金	242,000	72	121,000	121,072
合計	—	242,000	72	121,000	121,072

※本表は基金の保有区分ごとに記載すること

※基金の保有区分は実施要領第5の2で定める「基金の運用方法」を参考に記載すること

※運用益繰入予定額は保有区分ごとの利率を参考に見込み額を記載すること

平成25年度海岸漂着物地域対策推進事業計画書(各年度計画書)

(事業計画書作成担当者)

都道府県の名称	山口県		
所在地	山口市滝町1番1号		
事業計画作成担当者	氏名	所属部局・役職名等	
		環境生活部廃棄物・リサイクル対策課	
	TEL	FAX	メールアドレス
	083-933-2992	083-933-2999	a15700@pref.yamaguchi.lg.jp

(基金事業の執行計画)

(単位:千円)

海岸漂着物地域対策推進事業	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計	執行率
地域計画の策定・改定に係る事業	0	0	0	0	0
海岸漂着物等の回収・処理に係る事業	0	117,226	117,334	234,560	0
海岸漂着物等の発生抑制策に係る事業	0	3,774	3,774	7,548	0
合計	0	121,000	121,108	242,108	0

※事業計画書を提出する年度以外の年度は、執行済額又は執行見込額を記載する。

※執行率は、基金総額に対する執行済額の割合を記載する。

※事業計画の概要は(別紙1)のとおり

※事業一覧表は(別紙2)のとおり

平成25年度海岸漂着物地域対策推進事業計画書(各年度計画書)

(事業計画の概要)

計画の名称	山口県海岸漂着物地域対策推進事業		
事業の実施期間	平成25年度	事業実施主体	山口県、管下市町
平成25年度計画概要			

【基金事業計画】

- 基金の名称：山口県海岸漂着物地域対策推進基金
- 目的：海岸漂着物等の回収・処理、発生抑制対策等の推進
- 執行方針：山口県資金積立基金条例に基づき「山口県海岸漂着物地域対策推進基金」を造成し、地域計画に基づき執行
- 事業の選定方法：山口県海岸漂着物推進協議会により、実施事業・箇所を協議し決定(右図参照)
- 事業概要
 - ≪海岸漂着物等の回収・処理に係る事業≫
県管理海岸漂着物回収事業、市町管理海岸漂着物回収事業
 - ≪海岸漂着物等の発生抑制策に係る事業≫
住民ボランティア清掃支援事業(日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃の実施)

【日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃】

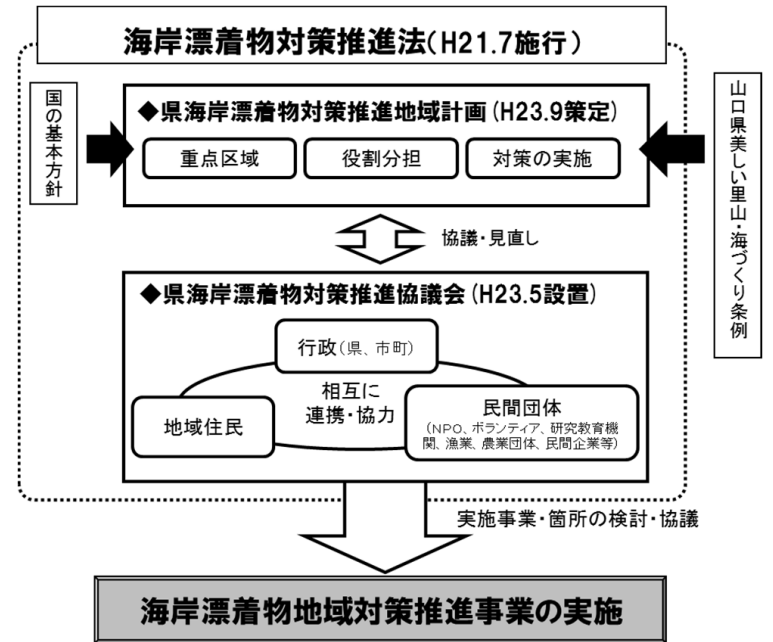
実施概要：日韓8県市道において、海岸の一斉清掃、漂着物調査等を実施し、発生抑制や環境美化の意識啓発を促進
 実施状況：平成22年度から継続実施
 関係県等：山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、釜山広域市、全羅南道、慶尚南道、済州特別自治道
 期間：5月～7月(韓国・海の日:5月31日、日本・海の日:7月第3月曜日)
 実施場所：県内の日本海沿岸4市町の主な海水浴場(約80箇所)
 参加者：県内約3万人(地域住民、学生、留学生、ボランティア、関係団体)

【市町との調整状況】 全市町へのヒアリングを実施し、事業ごとの資金配分計画を以下のとおりまとめ

事業名	事業費	(千円)
県管理海岸漂着物回収事業	県(66,161)、萩市(2,865)、長門市(27,700)、阿武町(1,500)	98,226
市管理海岸漂着物回収事業	下関市(7,721)、光市(9,079)、柳井市(1,200)、周防大島町(1,000)	19,000
発生抑制対策事業	下関市(400)、萩市(1,288)、長門市(1,306)、阿武町(780)	3,774
計		121,000

【実施体制】

- 廃棄物・リサイクル対策課長 ———— ゼロエミッション推進班長 ———— 事業担当者(2名)
- └─── 予算担当者(1名)



計画の成果目標

項目	H24	H25	H26
海岸漂着物等の回収・処理量	—	610トン	610トン
直接的な雇用効果	—	576人日	576人日

備考：【雇用効果算出方法】 12人×2日間×24箇所=576人日
 ※1日の回収作業人数：12人(作業員10人、オペレーター2人)
 ※実施箇所：24箇所

